

平成 23 年10月15日 大阪府立たまがわ高等支援学校 校長室発 NO. 6

校長室からの情報発信を始めるにあたり、いろいろとネーミングを考えていましたが、校歌の2番の一節 「♪たまがわの風にのせて伝えよう♪」から引用し「たまがわの風」としました。

2期制(前期4月~10月初旬 後期10月下旬~3月)の教育課程を採用している本校では、10月 12日(水)に前期の終業式をおこないました。後期始業式は、10月18日(火)に予定されています。 学校新聞に下記のメッセージを掲載しました。

「言葉のちから」

校長 鈴木 和夫

世の中で一番 楽しく立派な事は 一生涯を貫く仕事を持つと云う事です

世の中で一番 みじめな事は 人間として教養のない事です

世の中で一番 さびしい事は する仕事のない事です

世の中で一番 みにくい事は 他人の生活をうらやむ事です

世の中で一番 尊い事は 人の為に奉仕し決して恩にきせない事です

世の中で一番 美しい事は すべてのものに愛情を持つ事です

世の中で一番 悲しい事は うそをつく事です

この言葉は、「心訓七則」(しんくんななそく)と呼ばれています。「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という名言で有名な福沢諭吉の言葉とされていましたが、近年いろいろと調べてみると、そうではないと言われています。たとえ誰が作ったのかわからなくても、読んだ人の心に響くものは変わりません。

私はこの言葉を読んで、日々の自分の生活を振り返った時に、「まだまだ勉強しないといけないな。」と思います。「これは今できているかな?・・・これはまだまだかな?・・・」と思いを巡らせながら明日からの生活のエネルギーと目標にしないといけないと自分に言い聞かせます。

この7つの教えをすべて実行することは、非常に難しいことです。でも、目標を持たずに生活をすることは、非常にむなしいことです。一方で、自分の目標を達成するために、手段を選ばず、自分のことしか考えずに行動することも、また、非常に悲しいことです。

少しつらい時や心が疲れている時に、原因を他に求めるのではなく、ちょっとこの7つの言葉を読んでみてください。「もう少し丁寧にやればよかったかな?・・・・」「もう少しやさしく話せばよかったかな?・・・・」「うーん・・もうちょっと頑張れたかな?」など感じ方は人それぞれ、様々でしょうが、こころが少しなごみ、ちょっと元気のエネルギーが湧いてきますよ。

この7つの言葉について一度、家族の人や先生や友達と話をしてみてください。いろいろな意見があると思います。その意見を聞くこともまた、きっとみなさんのこれからの学校生活や目標に向かう姿勢、そして人生の大きな財産になると思います。

平成 23 年度「がんばった学校支援事業」における支援校の決定について

本年度新たに始まりました

「がんばった学校支援事業」に、本校が選ばれました!

○取組みの成果がきわめて顕著で支援対象とする学校(1校)

淀川工科

○取組みの成果がたいへん顕著で支援対象とする学校(12校)

池田	大正	天王寺	布施北	八尾翠翔	柴島
今宮	槻の木	長吉	農芸	視覚支援	たまがわ 高等支援

○取組みの成果が顕著で支援対象とする学校(28校)

桜塚	豊島	茨木西	北千里	芥川	阿武野
大冠	野崎	夕陽丘	平野	長野北	美原
信太	能勢	芦間	箕面東	成城Ⅰ・Ⅱ部	茨木工科
藤井寺工科	佐野工科	港南造形	千里	住吉	泉北
桜塚(定)	春日丘(定)	堺工科(定)	だいせん聴覚 高等支援		

- ※本校には、これまでの教育実績に対し、これからのたまがわ高等支援学校の教育活動をさらに充 実させるため500万円の予算の配当があります。
- ※教職員全員で、有効に活用するため執行計画を立てています。
- ※確定しました執行計画は、また、この場でご報告いたします。